

学校部活動活動方針

静岡県立清水南高等学校・同中等部

I 部活動の意義

(1) 部活動の意義（「静岡県部活動ガイドライン」による）

- ◆部活動が生徒の人格形成に大きく寄与しており、日本の学校文化の中できわめて重要な役割を果たしてきていること
- ◆より高い水準や記録に挑戦したいという人間の本源的な欲求に応え、爽快感、達成感等の精神的充足や楽しさ、喜びをもたらすという内在的な価値を有していること
- ◆生徒が異年齢集団に属し、仲間や教員等との密接な関わりを通して、社会性を育むことができる点で大切な役割を担っていること
- ◆目標達成に向かって互いに励まし合い、高め合う営みは、他者の多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切にし、よりよい社会づくりに参画する「有徳の人」の育成に資するものであること

上記の意義を認めることができる部活動は、「文・武・芸」三道の鼎立を目指す本県の教育の理想を追求する上で、学校教育の活動の重要な柱の一つです。

(2) 本校における部活動の意義

本校では、「富士の如く端正に 橘の如く香り高く」という校訓の下、「高い知性と豊かな感性・表現力を備え、国際化社会に貢献できる人物の育成」を教育目標としています。部活動は、他者とののかかわり合いの中で、規範意識を育てたり、国際化社会で活躍できる主体性や行動力を培ったりする場として、重要な役割を果たしています。

中高一貫教育校である本校では、6学年が一体となって行う活動を通して、生徒が自己肯定感を高めたり、豊かな社会性を身につけたりすることを大切にしています。部活動が果たす役割の重要性を踏まえ、クラスや学年を越えた異年齢集団で、豊かな人間性を育む活動を行っています。

2 本校における部活動活動方針

(1) 活動目標

- ア 仲間や教員との関わりの中で、社会性や規範意識を育成する。
- イ 知力・感性・社会性・体力等、バランスのとれた心身の成長を促す。
- ウ 大会やコンクールへの参加や日常的な活動を通して、目標に向かって努力する態度を培う。
- エ 生涯に渡ってスポーツや芸術活動等に親しむことができるよう、基礎的な実践力を育成する。
- オ 生徒や教員が、家族と過ごしたり自己を研鑽したりする時間を十分確保できるよう、部活動時間を効率化する。

(2) 目標達成のための具体的な取組

ア 「部活動検討委員会」の設置

(ア) 構成員

高校教頭、中等部教頭、◎生徒相談課長、生徒相談指導主事、生徒相談課担当
(中・高)、運動部代表、文化部代表

(イ) 検討内容

- ・学校部活動基本方針の検証と見直し
- ・各部活動の休養日や活動時間の設定
- ・適切な部活動の設置と顧問の配置
- ・指導経験が少ない部活動顧問に対する支援
- ・外部指導者の効率的な活用
- ・部員数の状況による合同部活動の検討
- ・指導者の資質向上、体罰の根絶、事故防止に向けた研修の企画と実施

イ 生徒部長会の設置

ウ 平常時の部活動休養日及び活動時間の設定

(ア) 中等部

◇休養日

- ・週当たり2日以上の休養日を設ける(平日は少なくとも1日、週休日(学校の休業日)は少なくとも1日以上を休養日とする)。

◇活動日時

- ・週1日以上活動する。1日の活動時間は平日では長くとも2時間程度、週休日(学校の休業日)は3時間程度とする。

◇終了時刻

期間	終了時刻	完全下校時刻
4～8月	18:00	18:15
9月	17:30	17:45
10月	17:00	17:15
11～1月	16:45	17:00
2月	17:15	17:30
3月	18:00	18:15

◇活動延長

- ・公式戦(準公式戦)を控える部については、部活動活動時間延長許可願の提出により、部活動延長を許可する場合がある。ただし、下校時刻は最長で18時15分とする。

◇中等部3年生の9月以降の活動について

- ・中等部3年生の活動は高校の活動に移行する。

(イ) 高校

◇休養日

- ・週当たり2日以上の休養日を設ける(平日は少なくとも1日、週休日(学校の休業日)は少なくとも1日以上を休養日とする)。

◇活動日時

- ・週1日以上活動する。1日の活動時間は平日では長くとも2時間程度、週休日(学校の休業日)は3時間程度とする。

◇終了時刻

- ・18時45分には活動を終了し、19時に完全下校させる。

※運用上の留意点

活動日数や時間は、試合期等でまとまった練習等の時間が必要な場合など、状況により柔軟に対応する。ただし、活動日数や時間を変更する場合は、あらかじめ校長の了解を取り、一定期間内の他の日に振り替えるなどの調整を行う。また、その調整結果については、適切に保護者や生徒等に周知する。

エ 定期テスト前の部活動の自粛

定期テスト1週間前より、活動自粛期間とする。

※公式戦等(コンクール・発表会・展覧会等も含む)からさかのぼって2週間前からは、テスト前部活動許可願を提出し許可された場合は活動を認める。その際、活動時間は1時間以内とする。

オ 部活動に係る年間活動計画の作成と公表

◇年間活動計画

年度当初に、年間の大会や遠征等の計画と年度の目標を設定